

せせらぎ Se Seragi



UKITA CLINIC

漢方のよさ No.105号 ～妊娠中の感冒～

発行所：医療法人 せせらぎ会 浮田クリニック
〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1
☎077-574-3751 ☎077-574-3792
HP: <http://www.ukita.gr.jp>
✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

当地堅田に移転し産婦人科外来と漢方外来を11月5日に始めました。今まで23年間高島市で診療してきましたが、当地で診療を始めるにあたり、「ローリスクの分娩センター」「漢方治療センター」を目指したいと思います。常勤医師及び非常勤産婦人科医師6人体制で診療に当たります。できるだけ多くの方のお産のお手伝いをさせていただき、未熟児を出産するような時、糖尿病などの合併症のある時、前置胎盤の時、ベビースタイルの状態に問題のある時、婦人科疾患（子宮癌、子宮筋腫）で手術が必要な時など適切な医療機関を紹介しますので、安心して受診してください。

また、西洋医学的な治療で十分な効果が得られない場合、漢方治療も得意としていますのでご相談ください（当院には漢方専門医が勤務し、漢方専門医指導施設に指定されています）。妊婦検診時、超音波でのお子様との対面、妊娠中の相談、助産師の4D外来、母親教室、立会い分娩、厨房スタッフの手作りの入院食、4階レストランでのディナーなどの時間をとお楽しみください。浮田クリニックを開設するに当たり、この5年間、各方面の方々に大変お世話になりました。この紙面を借りて厚くお礼申し上げます。また、10月31日まで、高島市で診療を続け、11月1日より当地で診療を始めることがで

きたのも多くの方々の尽力のお陰です。ありがとうございます。これからは、この地で未永く地域医療に貢献したいと思います。

女性の一代イベントとなるお産を優れた技術、こころ豊かな専門医療スタッフ、最新医療機器、落ち着いた雰囲気のある部屋、アクセスしやすい施設でしていただけるようサポートしていきます。診断や診察や治療の基本を西洋医学と東洋医学とし、妊娠中の女性と赤ちゃんに出来るだけ優しい医療を提供したいと考えます。また、子育て中や更年期や老年期の女性の健康、その家族の方々の健康などをサポートできる医療機関にしたいと思います。更に、色々な病気でお困りの方もサポートしていきます。よろしくお願いします。

妊娠中の感冒のお話です。

妊娠中の風邪も非妊娠時の風邪も治療に大差ありませんが、妊娠中の方により優しい医療を提供するように心がけています。時に西洋薬を使用することもあります。たいいてい漢方薬を処方していますので、安心して服用してください。風邪をひいたときに、寒気がするか、自然に発汗するか、筋肉痛や関節痛があるか、熱くなったり寒くなったりしないか、鼻水が流れるか、鼻がつまるか、頭痛するか、喉は痛くないか、肩や首はこらないか、咳はあるか、痰が多いか、食欲があるか、便秘するか、下痢するか、体がだるく寝ていたいかなど……などの訴えに応じてきめ細かく処方します。

では事例に移ります。

26歳女性、感冒、妊娠20週、鼻水、咽頭痛、咳、食欲不振、体温37.5℃。超音波検査で、胎児発育正常・心拍異常なし。顔色はやや紅潮、腹部は柔らかく、胸脇苦満、脈は沈、弦。舌は、淡紅色、薄白苔、乾燥、舌下静脈軽度怒張。そこで、柴胡桂枝湯加桔梗を処方。3日後治癒。

33歳女性、感冒、鼻水、鼻閉、咽頭痛、筋肉痛、食欲不振、157cm、62kg、妊娠32週3日。顔色良好、食欲良好。お腹は力があり、



きょうきょうまん しんげひこう ふ しょうせいりゅうとうかききょうせつこう
胸脇苦満、心下痞硬、両側腹直筋緊張、脈は浮、滑、数。そこで、小青竜湯加桔梗石膏、柴胡桂枝湯を処方。3日後、治癒。

27歳女性、**切迫早産**、妊娠28週5日、腹緊、腰痛、子宮出血。超音波検査で、胎児発育正常・心拍良好・胎盤の異常（一）。子宮頸管長の短縮。NSTで子宮収縮（+）。顔色は普通、腹部は柔らかく、臍上悸（+）。脈は浮、細。舌は、淡紅色、無苔。そこで、入院を後、ウテメリンの点滴、当帰芍薬散を処方。7週間入院後退院。妊娠39週で、2890gの女児を分娩。

35歳女性、**乳腺炎**、産後10日。発熱39℃、悪寒、筋肉痛、肩こり、食欲不変、顔色紅潮。腹部は軟弱、胸脇苦満（一）、脈は浮、数。舌は、淡紅色、乾白苔、舌下静脈軽度怒張。そこで、葛根湯、桔梗石膏を処方し、乳房マッサージ施行。翌日より症状軽減、3日後治癒。

今回は、**アトピー性皮膚炎Ⅴ**です。10月20日の内覧会にはおよそ300人が来院されました。ありがとうございました。

[院長]

切 迫 早 産

早産の発生頻度は5%前後とされています。当院の早産発生率は0.5%前後です。当院では、早産マーカーや子宮頸管長測定〔腔式超音波〕で早産を早期に予知したり、早産の原因の一つとされている膣炎の治療（膣分泌物細菌培養検査）を積極的に実施しています。又、下腹部痛（子宮収縮）を自覚された場合、早期から漢方薬を中心に加療を始めています。



乳 腺 炎

お乳が赤くはれ、痛み、発熱、肩こりを伴います。時には頭痛、悪寒、食欲低下、便秘、尿量減少を伴うこともあります。乳房マッサージ、乳房の安静（冷却）、漢方薬、抗生物質、自然植物によるシップを利用しています。予防は、乳房の自己管理で、乳房と乳首の手入を怠らず、乳汁のうっ滞や肩こりを感じるときには、当院の漢方薬（エキス剤（乳腺①号、乳腺②号）、煎じ薬）を服用することをお勧めします。乳房マッサージもご希望に応じて実施いたします。



当院の漢方治療

剤型

エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。

漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫（冷凍庫）で保管して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器（300円）をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害…などすべての症状。

漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病…

漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用…

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が向こう：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診察法（四診）や検査（超音波、血液、便、尿、痰膿分泌物、心電図、骨量測定…

妊婦健診 携帯またはパソコン予約

この度、当クリニックではWEB（携帯・PC）予約システムを導入致しました。午前診・午後診の「順番取り」となります。

（時間指定の予約ではありません。）

「妊婦健診」のみ予約をお取りいただけます。

妊婦健診WEB予約受付時間

午前9：15～午後12：15

午後4：45～午後6：45

ご来院窓口受付時間

午前8：30～午後12：30

午後4：30～午後7：00



- ※受付時間内であればWEB予約終了後でも来院窓口受付をさせていただきますが、予約の方が多い場合は待ち時間が長くなる事があります。
- ※予約の方は余裕を持ってご来院ください。

漢方入浴剤

- ・美芳湯（びほうとう）：冷え症、湿疹、あせも、にきび…
- ・昇竜湯（しょうりゅうとう）：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復…
- ・アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

マタニティーヨガ

マタニティーヨガのインストラクターによる教室です。第一回は11月28日（木）。4階のお部屋で景色も楽しみながらご参加ください。当院分娩の方：1000円、他院分娩の方：1500円

アトピー軟膏健康食品（グルコサミン、コンドロイチン、のどアメ）

漢方薬（生薬）のみで作られた軟膏です。

- ・紫雲膏・太乙膏・葉酸（鉄）・霊芝・サメ軟骨・快步楽
- ・のどアメ（ハーブ イチゴ）

スーパーライザー（神経照射）

赤い温かい光（近赤外線）で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス…などの治療に利用しています。

予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、三種混合（DPT）、麻しん・風しん（MR）、日本脳炎、水ぼうそう、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib（インフルエンザ菌b型）、肺炎球菌ワクチン（小児用 プレベナー）（高齢者）、その他

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

従業員募集

看護師、助産師（常勤、パート）、清掃業務従業員。
面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。

外来診察時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~12:30	○	○	○	○	○	○	—
14:00 ~15:00	産後健診 予防接種	—	産後健診 予防接種	—	—	—	—
16:30 ~19:00	○	—	○	—	○	—	—

京大病院医師（金曜日）：産科専門の京大病院医師が毎週金曜日に妊婦健診を担当。

京大病院女性医師（土曜日）：京大病院の女性医師が 2013 年 12 月より毎週土曜日に女医外来を担当。

兵庫医大医師（隔週土曜日）：不妊分野の得意な兵庫医大の医師が 2013 年 12 月より隔週土曜日に不妊外来を担当。

後期-マタニティクラス 13:30-15:30

11/30(土)

マタニティクラスのご案内

場所：当院 4 階 多目的ルーム
申込方法：申込ノートでご予約お願いします。

立会分娩で希望の方は特にご参加をお薦めします。（申込ノートにお名前の記入をお願いします。）
マタニティクラスでは「母と子のてびき」にそって、お話をすすめていきます。
ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。
参加時には「母と子のてびき」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。



矢数道明

長兄の矢数格の勧めで医学の道を目指し、1935 年、古方派の大塚敬節氏、折衷派の木村長久氏、後世方派の矢数有道氏、薬学の清水藤太郎氏、針灸の柳谷素霊氏、医史学の石原保秀氏の 7 人で偕行学苑を設立。
その後、拓殖大学にて漢方医学講習会を開催、また、中国の葉橘泉・張継有・楊医亜各氏と連携、東アジア伝統医学の振興を目的に、漢方の臨床誌の基になる東亜医学協会を結成。1950 年、同志と共に日本東洋医学会を創立。
著書は、漢方医学処方解説、漢方後世要方解説、漢方治療百話（8 冊）など。



分娩予約

妊娠 20 週までに受付で予約して下さい。ご予約には、**分娩予約カード**が必要です。予約された方には、**入院誓約書**、**直接支払い制度合意書**をお渡しします。

パソコンホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>) リニューアル

- ・トップページ（お知らせの欄、診療日程カレンダー）
- ・産科と婦人科のページ（入院、食事、各種教室、指導）
（癌検診、不妊症、更年期障害、アンチエイジング）
- ・漢方治療のページ（外来、漢方治療、医師薬剤師向け研修会
日本東洋医学会滋賀県部会講習会）
- ・各検診と予防接種のページ（健診、プライダルチェック、予防接種）
- ・当院の施設案内、当院への交通（車、ＪＲ）

産後相談 母乳相談（助産師）

産後相談と母乳相談（有料）（乳房マッサージ）をしています。
午後 2 時～2 時 30 分、2 時 30 分～3 時、3 時～3 時 30 分。
日程は掲示板やホームページでお確かめください。（電話予約可）

産後健診 ベビー健診

産後健診と 1 ケ月、2 ケ月、3 ケ月健診をしています。
日時：毎週月、水、金曜日 午後 2 時～3 時（有料）

正常分娩の入院日数

正常分娩の場合入院日を含め、初産婦の方は 6 日間、経産婦の方は 5 日間です。
分娩希望の方はすべて受け付けています。

里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受け付けています。妊娠 23～25 週（母体と赤ちゃんの状態をチェックします）に 1 度診察においでください。
当院での妊婦健診は妊娠 34 週から受けてください。

入院食（手作り）

厨房スタッフの作る心こもった手作り料理です。旬の素材、味付け、メニュー…など、絶えず工夫し研究しています。パンも焼き立てを用意します。退院前日、当院 4 階のレストランでディナーをお楽しみください。

産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。当院で通院方に、登録証を発行しています（妊娠 16～22 週）。詳細は受付でお聞きください。